

町民にきびしく、公共事業・町職員にあまい

財政健全化「自立」のカギは

財政健全化のカギは、がまんでき
る公共事業を凍結・圧縮し、ムダを
はぶくことです。府道拡幅で府の責
任を迫及し、あわせて数億円から十
億円ほどの削減をはからなければな
りません。
日本共産党議員団は、人件費は、
まず管理職手当の削減、本給定昇ス
トップで二%削減、部長制をやめ課
長制にもどすことを提案しています。

田尻町の「身のたけ」にあった公共事業・職員体制づくり

日本共産党



助役は説明会で、田尻町は「単独でやれる団体」と認める

8日午後2時からの住民説明会で、町民の質問に答えて助役は「田尻町は単独でやれる団体。20億円で標準的な行政ができる」などと答弁しました。田尻町は閑空もあわせ、固定資産税収が毎年約30億円入るので、財源的には十分「単独でやれる団体」です。

問われているのは、町長の「かじ取り」です

芝生工事費 200万円
毎年維持費 200万円

住民説明会で「芝生整備の中止を」と当然の意見。答弁は「1億円の工事費のうち芝生は二百万円です」というものの、維持管理費は十年で二千万円にも。

芝生をやめるのが普通です

がらも、駅下の府道拡幅を肩代わりするのでしょうか。

議会で配られた資料

公共事業計画表は町民に配布せず

※裏面に掲載しました ご覧下さい

共産党議員団が町民への情報提供を求めていた公共事業計画表(「田尻町実施計画事業一覧表」)、は説明会でも配布されませんでした。町長が「情報ありのまま出した」というのは、まちがいです。説明会でも参加者から「まちづくりの計画がわからない」「数字の裏付けがない」との指摘がありました。その通りです。町民は情報を操作され、つけられた「赤字」の数字だけを見せられているのです。

町民の批判をおそれて?



説明会で町長が「持っている情報であり、合併をさせるためといった作為など一切ありません」と言っても……

「たばこ税」の巨額の税収がなくなる

「いつなくなるかわからない」からと、「予算案にも組んだことがない」のに、役場は大騒ぎ

田尻町の「たばこ税」の普通の歳入は七千五百万円です。たばこ業者の意向で、結果として三年間、平均十三億円の「上乗せ」歳入がつづきましたが、予算書に組んだことはありません。今年度から、田尻町は府に「上納」します。来年度から「たばこ税」は二億七千五百万円で約三・六倍に落ち着きます。田尻町は府に「上納」しながらも、駅下の府道拡幅を肩代わりするのでしょうか。

16日(月)夜7時 公民館へ、合併に反対・不安・疑問の人、大集合です

「単独で運営を」の要望には「もっときびしくなりますよ」と不安にさせて「合併賛成」を誘導しているよう。

役場が「合併賛成」の説明会ズバリ「町民が質問」

「見直せば、単独でやっ
ていけるはず」
「ムダな公共事業をはぶ
いて健全化を」

町当局をただそうとする質問はたんなる「意見」としてしかあつかわず、答弁も掲載せず。

掲載されなかった町民の質問・意見

- ◆町民は田尻町に愛着をもっている町長の賛成表明はどういうつもりか。
- ◆健全化といいながら、赤字がふえる計画づくりは、民間では通用しない。
- ◆赤字にならないように運営するのが仕事のはず。「合併しかない」と情報を操作されているように思う。
- ◆台所が苦しいのに、庭に石積んだり、コイをかう家はどこにもない。
- ◆(財政悪化の)「自己責任」をとってこそ、町政が発展するのではないか。

急ぎ、町当局が全戸配布するにこした「住民説明会で出された質問、意見」の編集は不正

日本共産党田尻町支部と議員団は、町政報告と見解を発表しました。

議会で配られた「公共事業計画表」 町民には配布されていません

出尻町実施計画事業一覧表

(千円)

共産党議員団の修正提案	
芝生設備をやめ、土で広場を整備し8000万円削減	→
5年間はゼロで、1億5千万円削減、以後も抑制	→
予算執行済み	
工事着工済み	
運動場に支障のないよう仮設校舎建設、全額削減をはじめ、10億円近い土地購入及び整備費用は、情報を公開し、慎重に検討する	→
開発増加の影響による児童増により、18年度からプレハブ教室が4つ必要。町原案には学童保育分2クラスが入っていないため2,000万円増額	→
ほぼ工事完了	
5年間はゼロで凍結 地区集会所でご辛抱を	→
府の支出ゼロ、府の責任が明確になるまで実施しない	→
調理器具の老朽化も激しいが、建設場所の問題や新築には一般財源約1億円が必要。1500万円の大規模修繕で対応	→

事業名	期間	総事業費	一財総額	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
交流広場整備	H16	1,888,310	559,459	559,459										
道路新設改良等	H16~	302,414	302,414	32,414	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
新家田尻線(予備設計)	H16~	875	875	875										
町営住宅建替	H16~H18	1,180,000	288,000	58,000	230,000									
(代替え) 学校運動場整備	H16~H17	967,635	182,635	27,603	155,032									
仮設校舎建設	H18~H22	40,000	40,000			8,000	8,000	8,000	8,000	8,000				
歴史館土蔵改修	H16	27,288	27,288	27,288										
青少年会館建設	H16~H18	89,230	6,530	1,930	4,600	0								
新家田尻線拡幅整備	H18~	3,269,250	142,700			2,000	5,000	2,000	33,000	40,300	41,900	11,500	7,000	
学校給食場		277,549	財政健全化計画の進捗状況を勘案し、事業実施を図る。											
中学校新館		220,970												
中学校体育館		315,417												
小学校旧館		188,808												
合計		8,767,746												

約10億円を予定している代替え学校運動場整備計画は、府道拡幅肩代わりとともに将来つづく財政赤字の原因です。 情報公開でPTA、議会、行政で慎重に検討を

総事業費 - 一財総額 = 起債つまり借金は、約72億円です

※府道新家田尻線拡幅整備事業で国費がつけば借金額は下がります

開発にともなう児童増加によりプレハブ校舎が必要になります。学校用地(代替え運動場)として、公民館横の土地を購入・整備する計画総額約10億円は、将来にわたって財政を圧迫し、財政「赤字」の大きな原因となることは確かです。

少子化でも継続して児童がふえつづけて小中分離の課題が切迫するの？子供を移動までさせて行う体育の授業が成り立つのか？情報を公開し、町当局だけでなく広く、慎重に検討しなければなりません。

田尻町財政健全化計画(案)で「赤字」がふくらんで、財政「悪化」計画となっているのは、約72億円もの新たな借金をして、返済期間の20年間にわたって借金払いをすることを前提につくられていることが、人件費とともに大きな原因の1つだからです。